

港北 TOKYU S.C.

2024年12月3日
株式会社東急モールズデベロップメント

能登半島地震発生から1年を迎える今、冬の災害の備えについて考えるイベント 「いざという時に安心！防災フェア」を開催

開催日：2024年12月15日（日）

株式会社東急モールズデベロップメント（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐々木桃子、以下：当社）が運営する、地域密着型商業施設「港北 TOKYU S.C.」（所在地：神奈川県横浜市都筑区、以下：当施設）は、2024年12月15日（日）に「いざという時に安心！防災フェア（以下：本イベント）」を開催します。

当施設は、関東大震災の発生から100年の節目であった2023年から、さらに地域の皆さまの防災意識を高めることを目的として、防災イベントを3回実施しました。家族で防災について考える企画や、地域行政・企業と連携した「防災・救急フェア」、台風などの水害が増える季節にはハザードマップを配布するなど、水害の防災について見直す企画を行いました。これまで参加されたお客さまからは「実際に避難所の設備が見られてよかった」「備蓄の重要性を学べてよかった」という声があり、毎回好評です。

今回は、2024年1月1日に発生した能登半島地震の発生からまもなく1年が経過し、防災への関心が高まるこの時期に、防寒の工夫など冬の災害時の備えを確認できるよう本イベントを企画。ワークショップやぼうさいクイズに加え、「防災チェックリスト&ライフハックマニュアル」を配布します。在宅避難時に必要なアイテムと防災に関する知識を記載し、自宅の冷蔵庫などに貼り付けいつでも目にすることができるようサイズとデザインを工夫。地域の皆さまが災害に対して適切に対策できるよう、具体的かつ実践的な情報を提供します。



▲ いざという時に安心！防災フェア キービジュアル



▲ 過去開催時の様子

当施設は、本イベントを通じて、災害に強い地域社会の構築と、地域のお客さまが安心して過ごせるまちづくりに貢献します。今後も、日頃よりご愛顧いただいている地域のお客さまに、「港北 TOKYU S.C.があるから、このまちに今後も住み続けたい」と思ってもらえるよう、地域に根差した商業施設運営を目指します。

■ いざという時に安心！防災フェア概要

開催日：2024年12月15日（日）

時間：11：00～16：00

場所：A館3階<イレブンカット>横

対象者：小学生以上 ※ 保護者の方の手伝いがあれば、幼児も可

定員：なし ※ 「マイ防災リュックをデコろう！」のみ先着100名

参加費：無料

「防災チェックリスト&ライフハックマニュアル」の配布

在宅避難時に必要なものを記載した「防災チェックリスト」と、布団・紙コップ・ペットボトルランタン・簡易トイレなどの作り方を記載した「ライフハックマニュアル」を配布します。会場では、購入可能店舗を一覧で紹介し、必要なものを買い物しながら用意することができます

※ 購入可能店舗の在庫には限りがあります

在宅避難用の備品チェックリスト

最低3日でできれば1週間分×家族分



- アルミブランケット・寝袋（防寒）
- 飲料水3日～7日分 ※1人1日3L
- LEDランタン3つ
（リビング・キッチン・トイレ）
- カセットコンロ、
カセットボンベ1本強火で65分
- 紙皿・紙コップ・割りばし
- ガムテープ
- 身体ふきウェットティッシュ
- 簡易トイレ※1人1日5～8回目安
- 口腔ケア用ウェットティッシュ
or液体歯磨き
- ゴム手袋・軍手・手袋
- 消毒アルコール
- 使い捨てカイロ（防寒）

- ティッシュ
- トイレtpペーパー
- ドライシャンプー
- 非常食3日～7日分
- ヘルメット
- ホイッスル
- 芳香剤・消臭スプレー
- ポリタンク
- ポリ袋（小・中・大）
- モバイルバッテリー・乾電池
- 油性ペン
- ラジオ
- ラップ・アルミホイル
orクッキングシート

食品の備蓄

- ・日常、食べ慣れているもの
- ・味がついたご飯
- ・お菓子 ・フルーツの缶詰

簡易腹巻きや布団の作り方

作り方

新聞紙を3～4枚重ねて、2つ折りにし、上下を10センチくらい折り込みます。あとは折り込んだ部分同士を噛ませてつなげれば、腹巻きのできあがりです。新聞紙を数枚つなげれば、大人用の大きな腹巻きを作ることもできます。

▲ 防災チェックリスト&ライフハックマニュアル（一部抜粋）

マイコップを作ろう！

災害により手が洗えない場合やコップが壊れてしまった際にも、慌てずに身近にある紙を使ってコップが作れるよう、作り方を学びます



ぼうさいクイズ

地震と在宅避難に関する正しい知識を、クイズで楽しみながら学ぶことができます



マイ防災リュックをデコろう！

リュックに絵を描き自分用の防災リュックを作ります

※ 定員先着100名

ポンチョを作ろう！

災害時に重要となる防寒について学び、身近なもののできるポンチョを作成します

※ イベントの詳細はウェブサイトをご覧ください

<https://www.kohokutokyu-sc.com/event/detail/?cd=001500>

※ 画像は全てイメージです

※ 各イベントの記載情報は 12 月 3 日時点のもので、予告なく変更となる場合があります

“Tokyu Malls Development Sustainability Action”について

当社は、さまざまな規模の商業施設を運営する中で、SDGs の認知度の高い東急線沿線にお住まいの皆さまに、より身近に、気軽に、SDGs に参加できる環境を提供することが使命と考え、積極的にサステナビリティ活動を推進してきました。当社が行うサステナビリティ活動を“Tokyu Malls Development Sustainability Action”として発信することで、サステナブルな活動を通じて地域のお客さまや、事業パートナーの皆さまとのコミュニケーションや共創の機会を増やし、共に社会課題の解決に取り組み、地域の魅力向上とサステナブルな社会の実現に貢献します。

港北 TOKYU S.C.について

名 称： 港北 TOKYU S.C.

所 在 地： 〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 5-1

運 営： 株式会社東急モールズデベロップメント

アクセス： 横浜市営地下鉄「センター南」駅前

営業時間： ショップ・サービス：10:00～20:00 レストラン：11:00～22:00

※一部店舗により営業時間が異なります

U R L： www.kohokutokyu-sc.com/

株式会社東急モールズデベロップメントについて

株式会社東急モールズデベロップメントは、商業施設（ショッピングセンター）の運営を行う、東急グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案。主な運営商業施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」「グランベリーパーク」「港北 TOKYU S.C.」、「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「etomo（エトモ）」など。

www.tokyu-tmd.co.jp/